

広報すぎなみ

今号は区内全世帯に
配布しています

Suginami

4/1

令和6年(2024年)
No.2375



みどり豊かな 住まいのみやこ

区の広報紙「広報すぎなみ」は、主に新聞折り込みでお届けしていますが、4月1日号は新聞購読の有無にかかわらず区内全世帯に配布しています。
※全世帯配布は4月1日号のみです。4月15日号からは通常どおり新聞折り込みで配布します。
図全戸配布に関する問い合わせは、全戸配布コールセンター☎5389-0787（4月12日までの午前9時～午後5時〈7日を除く〉）、区広報課 委託事業者=フットワークス



特集

改定した総合計画などが
スタートします！

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 | ☎ 3312-2111(代表) FAX 3312-9911(広報課直通) | 🌐 区ホームページ: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/> | 📰 発行: 杉並区 | 📝 編集: 広報課



「広報すぎなみ」は月2回(1・15日)発行。新聞折り込みでの配布のほか、区施設・区内各駅などの広報スタンドに置いています。入手が困難な方には個別配布をしています。ご希望の方は、電話・ファクス・Eメール・LoGoフォームからお申し込みください。

詳細は、区ホームページ(右2次元コード)をご覧ください。



改定した総合計画などがスタートします!

区では、この間の社会経済環境の変化への的確な対応や、区長公約において示された取り組みの実現、区民参画に基づく対話協調型区政のさらなる推進のため、「杉並区総合計画・実行計画」など6計画の改定を1年前倒しで実施し、1月に各計画を決定しました。決定した各計画に基づき、「杉並区基本構想」が目指すまちの姿「みどり豊かな 住まいのみやこ」の実現に向けた取り組みを着実に推進していきます。今号では、基本構想に掲げる8つの分野ごとに、計画の指標と6年度の当初予算における重点事業をご紹介します。

—問い合わせは、企画課へ。

基本構想に掲げる8つの分野ごとの取り組み (計画の指標と予算)

防災・防犯

- 区内建築物の耐震化率

現状(4年度)	93.7%	→	目標(12年度)	99.0%以上
---------	-------	---	----------	---------
- 雨水流出抑制対策施設の整備率

現状(4年度)	56.8%	→	目標(12年度)	83.0%
---------	-------	---	----------	-------
- 地域のたすけあいネットワーク(地域の手)新規登録者数

現状(4年度)	1,385人	→	目標(12年度)	1,700人
---------	--------	---	----------	--------

6年度の主な取り組み

- 耐震化・不燃化の促進、狭あい道路拡幅整備・突出電柱の移設促進 24億2,908万4,000円
- グリーンインフラなどによる雨水流出抑制対策の強化 9,516万円
- 災害備蓄品の充実 7,091万3,000円

まちづくり・地域産業

- 自宅周辺のまちづくりに満足する区民の割合

現状(4年度)	78.6%	→	目標(12年度)	82.0%
---------	-------	---	----------	-------
- 交通の便が良いと思う区民の割合

現状(4年度)	93.5%	→	目標(12年度)	96.8%
---------	-------	---	----------	-------
- 創業支援による創業者数

現状(4年度)	162件	→	目標(12年度)	180件
---------	------	---	----------	------

6年度の主な取り組み

- グリーンスローモビリティの運行開始 3,000万円
- 自転車活用の推進 105万2,000円
- 商店街支援の充実 420万円

皆さんの思いや願いを込めて計画を改定しました

杉並区長 岸本 聡子

「杉並区総合計画・実行計画」など6計画の改定作業を行った5年度に、「杉並区自治基本条例」は施行20周年を迎えました。この条例は、「地方自治とは、本来、そこに住み、暮らす住民のためであるものであり、地域のことは、住民自らが責任を持って決めていくことが、自治の基本である。」という考えのもと、区民・事業者などの皆さんの区政への参画と協働の仕組みなどについて示したものです。今回の改定に当たっては、私が掲げる「対話の区政」の実践として、ちょこっとく(基本構想実現のための区民懇談会)や、7地域で開催した説明会における対話形式の意見交換、パブリックコメント(区民等

の意見提出手続き)、区議会での議論など、さまざまな場面で、多様なご意見を伺ってきました。改定した計画は、こうしたご意見に込められた区民の皆さんの思いや願いをできる限り反映させたものです。計画は、策定・改定して終わりではありません。これらの計画を起点として、今度は、区民の皆さん一人一人が区政を自分事として捉え、自ら区政を動かしていくことが大切です。杉並区の未来を展望しながら、皆さんと区が手を携えて、前に歩んでいくことができれば、これに勝るものはありません。ぜひ、一緒に一歩一歩進んでいきましょう。

健康・医療

- 区民の65歳健康寿命[※]

現状(3年)	男: 83.7歳 女: 86.8歳	→	目標(11年)	男: 84.4歳 女: 88.2歳
--------	----------------------	---	---------	----------------------
- 救急医療体制に安心感を持つ区民の割合

現状(4年度)	67.5%	→	目標(12年度)	80.0%
---------	-------	---	----------	-------

6年度の主な取り組み

- がん検診の推進 9億7,956万2,000円
- ICTを活用した災害時の保健医療活動体制の充実 839万2,000円
- 感染症管理システムの改修・運用 4,070万円

※65歳の方が要介護認定(要介護2以上)を受けるまでの期間を健康と考え、健康でいられる年齢を平均的に表したものを。

福祉・地域共生

- 他人の立場を尊重・理解するなど、人権を意識しながら生活している区民の割合

現状(2年度)	21.4%	→	目標(12年度)	40.0%
---------	-------	---	----------	-------
- 地域で支え合い、サービスや医療を受けながら、高齢になっても安心して暮らせる体制が整っていると思う区民の割合

現状(4年度)	27.2%	→	目標(12年度)	34.0%
---------	-------	---	----------	-------

6年度の主な取り組み

- 地域支え合いの仕組みづくりの推進、重層的支援会議の設置 3,027万1,000円
- 主任ケアマネジャー・ケアマネジャーに対する法定研修受講料の助成 427万4,000円
- 手話言語条例の趣旨を踏まえた施策の推進 1,042万4,000円

環境・みどり

- 区内の温室効果ガス排出量

現状(2年度)	1,616千 t-CO ₂ eq	→	削減	目標(12年度)	848千 t-CO ₂ eq
---------	-----------------------------	---	----	----------	---------------------------
- 区民一人1日当たりのごみ排出量

現状(4年度)	451g	→	目標(12年度)	410g
---------	------	---	----------	------
- 緑被率[※]

現状(4年度)	21.99%	→	目標(12年度)	24.70%
---------	--------	---	----------	--------

※樹木・草などのみどりで覆われた部分が、区全体の面積に占める割合。

6年度の主な取り組み

- 気候区民会議の開催 1,335万5,000円
- ワンウェイプラスチックの使用削減 900万2,000円
- 市民緑地の整備・開設 1,662万円

子ども

- 「自分のことが好きだ」と思う子どもの割合

現状(5年度)	69.3%	→	目標(12年度)	75.0%以上
---------	-------	---	----------	---------
- 地域の子育て支援サービス・施設が利用しやすいと感じる割合

現状(4年度)	59.1%	→	目標(12年度)	70.0%
---------	-------	---	----------	-------
- 重症心身障害児対応型放課後等デイサービス事業所利用者数

現状(4年度)	33人	→	目標(12年度)	85人
---------	-----	---	----------	-----

6年度の主な取り組み

- 子どもの権利擁護の推進 506万6,000円
- ヤングケアラーの支援 1,242万7,000円
- ベビーシッター利用支援事業の実施 9,453万2,000円

1 毎月1日号では、区の政策や取り組みを分かりやすく紹介していきます。

基本構想に掲げる8つの分野ごとの主な取り組みは4面へ続く

学び



●「必要なときに、必要なことを、自ら学び身に付けることができる」と感じている中学校3年生の割合



現状(4年度)	49.9%	目標(12年度)	70.0%
---------	-------	----------	-------

●学校の教育相談体制に対する保護者の肯定率

現状(4年度)	6,589人	目標(12年度)	8,000人
---------	--------	----------	--------

●すぎなみ地域大学講座受講者の地域活動参加者数(累計)

6年度の主な取り組み

- 教育相談体制の充実 7,547万円
- 部活動指導員、外部指導員の配置拡充 4,104万円
- 学校給食費無償化の実施 23億3,758万円

文化・スポーツ



●過去1年間に1回以上、文化・芸術鑑賞をした区民の割合(オンライン配信含む)



現状(4年度)	2,449人	目標(12年度)	6,000人
---------	--------	----------	--------

●国内外交流事業の参加者数

現状(4年度)	1,022人	目標(12年度)	2,700人
---------	--------	----------	--------

●障害者スポーツ事業の参加者数

6年度の主な取り組み

- 多文化共生基本方針の策定 112万円
- 文化芸術活動助成の拡充 200万円
- 障害者が気軽にスポーツに親しむユニバーサルタイムの拡大 509万5,000円

PICK UP! 「区民参加型予算」 区民投票で選ばれた取り組みの実施



▲5年度に実施した参加型予算ワークショップの様子

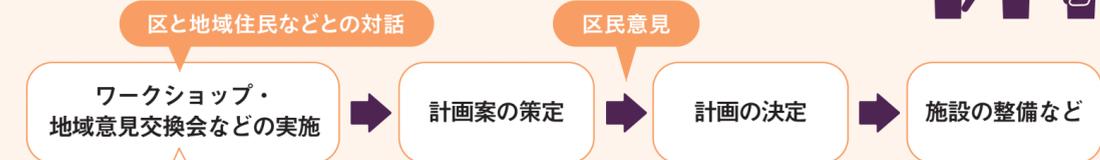
区民の皆さんの意見を直接的に行政活動に反映する区民参加型予算の試行的取り組みを実施しています。5年度は「森林環境譲与税基金」の使い道について、区民の皆さんから提案・投票をいただき、次の事業について6年度予算に反映しています。

- 災害時に活用できる用具を公園に設置 717万2,000円
- 歩行者が気軽に利用できる木製ベンチをまちなかに広めよう 99万7,000円
- 区立公園に木製の遊具やベンチを設置 1,846万2,000円

杉並区区立施設マネジメント計画(第1期)・第1次実施プラン

「杉並区区立施設マネジメント計画(第1期)・第1次実施プラン」は、区立施設の更新・再編・長寿命化・利活用などについて区民の皆さんと共に考えながら、総合的・計画的に推進するための計画です。

施設の老朽化など区立施設の課題にどのように対応していくのかを、区が計画案を策定する前段階から施設利用者や地域住民の皆さんなどと共に検討していきます。



6年度は、主に次の4つの取り組みについて、ワークショップなどによる対話を実施していきます /

- 旧上荻窪会議室等の跡地活用と周辺施設の改築等

 主な対象施設
 ○ゆうゆう上荻窪館・ケア24上荻
 ○西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館
- 旧若杉小学校跡地の本格活用

 主な対象施設
 ○旧若杉小学校
 ○さざんかステップアップ教室「荻窪教室」・重症心身障害児通所施設わかば
- 西宮中学校の改築と老朽化した周辺施設の改築等

 主な対象施設
 ○西宮中学校
 ○宮前図書館・さざんかステップアップ教室「宮前教室」
 ○大宮前保育園・ゆうゆう大宮前館
- 高井戸東保育園・ゆうゆう高井戸東館の改築等

 主な対象施設
 ○高井戸東保育園・ゆうゆう高井戸東館
 ○浜田山会館・ケア24浜田山

取り組み内容の詳細やワークショップなどの情報は、区ホームページ(右2次元コード)に順次掲載していきます。



杉並区区政経営改革推進計画

従来のコスト削減・効率化を追求した「量の改革」に加え、利便性・暮らしやすさを追求し、区民サービスの質をいかに高めるかといった「質の改革」も重要であるとの認識に立ち、区民の皆さんや地域団体・民間事業者などの知恵・創意を取り入れながら、時代の先を見据えた区政経営の取り組みを進めます。

6年度の主な取り組み

- 対話協調型区政の推進
- 戦略的広報の推進 422万円
- 区政を話し合う会(聴くオフ・ミーティング)の実施 361万4,000円

杉並区協働推進計画

社会情勢の変化が激しい中で複雑化している地域課題の解決に向けて、公民連携プラットフォームの活用や区職員の意識啓発などを通じ、区民の皆さんや地域団体・民間事業者などを含めたさまざまな主体と連携・協力しながら協働の取り組みを進めていきます。

6年度の主な取り組み

- 公民連携プラットフォームの運用 1,864万3,000円

杉並区デジタル化推進計画

基本構想に掲げる「デジタルにより誰もが暮らしやすい社会」を区民の皆さんの誰もが実感できるように、区のデジタル化を戦略的に加速させデジタル技術を積極的に活用することで、区民サービスの向上と行政運営の効率化を図ります。

6年度の主な取り組み

- 区ホームページの見直し 6,234万1,000円